



なぜ、人気があるのか？

ベートーヴェンが作曲した、交響曲第5番ハ短調は、音楽の歴史上での価値が高く、後の作曲家に大きな影響を与えました。そして、200年近くもの間、多くの聴衆に親しまれ続けてきました。

1. 交響曲第5番「運命」ってどんな曲？と聞かれたら、なんと答える？

2. なぜ、1が思い浮かぶのですか。

3. この曲の第1楽章は、大きく4つの部分から作られています。そのはじめの部分を聴いてもらいます。リズムに注意をして聴き、気がついたことがあったら、書いてください。

4. 他の楽章も聴いてみて、気づいたことを書きましょう。

5. 交響曲第5番ハ短調『運命』が、今も人気曲な理由を、今回、学習したことをもとに、自分の考えをまとめましょう。

交響曲第5番ハ短調

ベートーヴェン作曲

2年 組 番

《オーケストラ》

弦楽器・木管楽器・金管楽器・打楽器を用いた()形態

[] { []
[]
[]
[]



[] { []
[]
[]
[]
[]



[] { []
[]
[]



[] — []



《交響曲について》

交響曲とは・・・

()のための大規模な()である。
複数の()からなり、多くは()形式の楽章を含む。

《ソナタ形式について》

[] ()が提示される。
[] ()を展開する。
[] 再び()が登場する。

※ [] 曲の() ※この部分は必ずあるわけではない。

《第1時間目》

- ① 冒頭を聴いて、曲名を知っているかを聞く。
- ② 「運命」はどんな曲？と聞かれたら、口頭でどのように言うかを聞く。
- ③ タタタタン とかダダダダーン ということが出てきたら、ワークシートに記入させる。
- ④ このリズムのことを動機ということを伝え、有名なのはこの冒頭の部分だけなのか。どう思うか、予想させる。
- ⑤ まずは、オーケストラで演奏していることを捉えてから、④の答えを探っていくこととし、ワークシート2枚目を配布し、オーケストラの構成している楽器群の確認をする。映像を使いながら音色も確認する。
- ⑥ 簡単に交響曲について、ソナタ形式について説明してワークシートに記入させる。

《第2時間目》

- ① 前時に学んだことを確認した後、第1楽章の4つの部分を鑑賞し、気が付いたことをワークシートに記入させる。
- ② ①で記入したことを交流する。
- ③ 他の楽章はどうなっているか、それぞれの楽章の最初から2～3分の部分を鑑賞し、気づいたことを記入させる。
- ④ ③の記入内容について交流する。
- ⑤ 人気の理由を自分なりに記入させる。
- ⑥ ⑤の内容について交流する。交流したことを音楽で確認する。